

禁煙支援薬局の認定と喫煙対策の推進 事業報告書

(薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業)

平成 28 年 2 月 16 日
一般社団法人 京都府薬剤師会

1 背景・目的

- (1) 京都府保健医療計画において、防煙教育等たばこが健康に及ぼす影響についての知識の普及、禁煙支援を行う医療機関・薬局の増加、受動喫煙防止対策を行う施設の増加等、喫煙対策を推進していくこととされている。禁煙支援分野において薬剤師職能を発揮し、主要な生活習慣病の一次予防の推進に努める。
- (2) 「かかりつけ薬局」として、生活習慣や家族構成などの背景因子を踏まえたアドバイスや、薬物治療の継続的な経過観察を通じて効果的な禁煙支援が行える「禁煙支援薬局」の認定（目標：300薬局）を行う。禁煙支援薬局は京都府薬剤師会のホームページに掲載し、府民への啓発に務める。

2 方法

(1) 禁煙支援薬局の認定

禁煙支援薬局の認定には2回／年の指定研修会への受講を条件とし、次の2回の研修会を実施した。

・第1回目の認定研修会

日時：平成27年8月2日（日）13：00～16：00

内容：難しく考えてないですか？禁煙支援

①第1部（講演）

講師：タバコフリー愛媛 禁煙専門薬剤師 村山 勝志

②第2部（グループワーク・ロールプレイ）

・第2回目の認定研修会

日時：平成28年1月24日（日）9：30～12：30

内容：依存症のメカニズムと動機づけ面接

①第1部（講演）

講師：予防医療研究所 動機づけ面接トレーナーネットワーク

(MINT)メンバー 医師 磯村 毅

②第2部（グループワーク・ロールプレイ）

- (2) 来局者に対して、次の手順で、薬剤師が必要と判断した者に対して、禁煙支援の実践を実施した。（実施期間：平成27年7月～平成27年12月）

①喫煙者への禁煙の啓発・情報提供

②禁煙誘導（動機付け）

③禁煙希望者に対する病院（禁煙外来）か薬局（OTC医薬品）の振り分け

④禁煙の決意（禁煙宣言書）

⑤禁煙方法の選択

⑥禁煙補助剤の服薬状況確認等の継続的なフォローアップ

⑦禁煙確認

⑧卒煙証書の交付

⑨禁煙失敗者に対する医療機関（禁煙外来）の紹介

3 結果

（１）禁煙支援薬局として次の６８薬局を認定した。

禁煙支援薬局一覧

地域薬剤師会名	認定薬局数
京都北薬剤師会	2（１）
上京薬剤師会	2（２）
左京薬剤師会	6（６）
中京薬剤師会	9（８）
下京南薬剤師会	8（５）
東山薬剤師会	3（２）
山科薬剤師会	4（３）
伏見薬剤師会	9（７）
右京薬剤師会	4（２）
西京薬剤師会	4（４）
乙訓薬剤師会	3（２）
城南薬剤師会	5（５）
綴喜薬剤師会	1（１）
相楽薬剤師会	5（７）
亀岡市薬剤師会	2（１）
船井薬剤師会	0（０）
福知山薬剤師会	1（０）
綾部薬剤師会	0（０）
舞鶴薬剤師会	0（１）
丹後薬剤師会	0（１）
合 計	68（58）

（ ）内は前年度の認定薬局数

※禁煙支援薬局の更新には1回／年以上の指定研修の受講を義務付けている。認定の更新ができなかった薬局も見受けられた。その結果、今年度の認定薬局数は68（前年度に比べ10薬局増）となった。

- (2) ニコチン置換療法のOTC薬である貼付剤（パッチ）と咀嚼剤（ガム）を用いて、3薬局で16名の者に禁煙宣言書を提出していただき、禁煙支援の実践（8週間～10週間）を行い、幅広い年代にわたる6名が禁煙に成功した。禁煙達成者には卒煙証書を交付し再喫煙防止の指導を行った。禁煙失敗者にはフォローアップ（再挑戦への誘導）を指導するとともに医療機関（禁煙外来）の紹介を行った。
- (3) 今年度は大学の運動部（ヨット部）と連携し合宿での集団禁煙指導に取り組んだ。その結果、8人中3人の若者が禁煙に成功した。

<禁煙補助剤>

- ① 現在日本で承認されている禁煙補助剤で、薬局で取り扱い出来る製品はガムとパッチ剤である。これらは、たばこ製品からのニコチン摂取の代わりに、ニコチンをガムやパッチの剤形で摂取して、禁煙により生じるニコチン離脱症状を緩和する。
- ② 効果についてはガム製剤とパッチ製剤間での優劣差はなく、禁煙希望者が使いやすく、効果的に禁煙できそうな製剤を選択する。禁煙達成率を高めるために、その人に合った方法をアドバイスする。ただし、中には薬局で買えることで薬の使用を安易に考える人もいるので、最初の相談対応が重要となる。
- ③ ガムとパッチの使い分け

●ガム

皮膚が弱く、かぶれやすい人に適している。噛むことを自己コントロールでできることと、口寂しさを紛らわすのにも有効。歯や顎、口腔内の状態によっては適さない。

●パッチ

使用方法が簡単。ガムが噛みづらい場合（営業職など人前に出ることの多い人など）に適している。スポーツなどで汗をかくことの多い人は使いにくい。

(ニコチンガム製剤)

●禁煙プログラム

- ・禁煙前の一日の喫煙本数や依存度から、1日の使用個数を設定する。

使用開始時の1日の使用個数の目安

禁煙前の 1日の喫煙本数	1日の使用個数					
	禁煙開始	4週	6週	8週	10週	12週
20本以下	4-6個	1-3個	0-1個	禁煙達成		
21-30本	6-9個	3-6個	1-3個	0-1個	禁煙達成	
30本以上	9-12個	6-9個	3-6個	1-3個	0-1個	禁煙達成

(ニコチン・パッチ製剤)

●禁煙プログラム

開始6週間は用量規格の高いものを使用し、その後用量規格を下げていく。

2製品とも基剤の違いによってニコチンの放出特性等が異なり、皮膚のかぶれに対する反応にも差がある。それぞれの製剤特徴を踏まえて、最も適切なものを勧める。

〈一般用医薬品〉

製品名	パッチの サイズ (a)	ニコチン 含有 1枚あたり (b)	時間に 対する ニコチン 供給量	1cm ² あたり のニコチン 含有量 (b/a)	最高 血中濃度 到達時間	標準的 な 用量	1日 あたりの 貼付時間
ニコチネル パッチ20	20cm ²	35mg	14mg/24h	1.75mg/cm ²	7~24 時間	20を 6週間	起床時～ 就寝前 まで貼付
ニコチネル パッチ10	10cm ²	17.5mg	7mg/24h			10を 2週間	
シガノン CQ1 透明パッチ	34mm× 44mm＝ 14.96cm ²	78mg	14mg/24h	5.2mg/cm ²	5~8 時間	1を 6週間	
シガノン CQ2 透明パッチ	28mm× 25mm＝ 7.00cm ²	36mg	7mg/24h	5.1mg/cm ²		2を 2週間	

(4) 禁煙支援の実践一覧は次のとおりであった。

(禁煙支援の実践一覧)

症 例	年 代	性 別	喫煙 開始 年齢	喫煙 年数	喫煙本数 (1日当たり)	ブリクマン指数 (1日の喫煙本数 ×喫煙年数)	たばこ依存度 (依存度チェック FTND)	同居家族 の 喫煙状況	禁煙 宣言	治療中 の病気	禁煙補助剤 (OTC薬)	禁煙成功 の有無
A	10	男	18	1	0	0	低	父	○	なし	なし	○
B	20	男	18	4	10~20	40~80	低	全員	○	なし	ニコチンガム(ニコレット)	×
C	20	男	16	6	20	120	高	なし	○	なし	ニコチンガム(ニコレット)	×
D	20	男	18	2	10	20	低	両親	○	なし	ニコチンガム(ニコレット)	×
E	20	男	19	2	4~5	8~10	低	兄	○	なし	ニコチンガム(ニコレット)	○
F	20	男	19	1	15	15	中	なし	○	なし	ニコチンガム(ニコレット)	×
G	10	男	18	1	15	15	中	父	○	なし	ニコチンガム(ニコレット)	×
H	10	男	18	1	4	4	低	なし	○	なし	ニコチンガム(ニコレット)	○
I	70	男	20	50	15	750	中	なし	○	なし	ニコチネルパッチ製剤	○
J	40	男	18	29	20	580	中	なし	○	なし	ニコチネルパッチ製剤 ニコチネルガム	×
K	70	男	18	56	20	1,120	高	なし	○	狭心症	ニコチネルパッチ製剤	×

↑ 大 学 ヨ ッ ト 部 ↓

症 例	年代	性別	喫煙 開始 年齢	喫煙 年数	喫煙本数 (1日当たり)	ブリックマン指数 (1日の喫煙本数 ×喫煙年数)	たばこ依存度 (依存度チェック FTND)	同居家族 の 喫煙状況	禁煙 宣言	治療中 の病気	禁煙補助剤 (OTC薬)	禁煙成功 の有無
L	40	男	16	32	20	640	中	なし	○	なし	ニコチネルガム ニコチネルパッチ製剤	×
M	40	女	32	9	20	180	中	夫	○	子宮せん筋 症	ニコチネルパッチ製剤	×
N	60	男	20	40	30	1,200	高	なし	○	糖尿病 脂質異常 前立腺肥大 高血圧症	ニコチネルパッチ製剤	○
O	60	男	22	46	30	1,380	高	なし	○	糖尿病2型 高血圧症 便秘症	ニコチネルパッチ製剤	×
P	50	男	20	30	20	600	中	なし	○	糖尿病2型	ニコチネルパッチ製剤	○

(禁煙宣言書)

症例事例	禁煙の理由
A	ほとんど吸わないが、運動部の合宿で喫煙しにくい
B	以前から禁煙の機会があればやめたかった。就職活動のため。
C	アスリートとして
D	健康のため。
E	運動部での合宿で集団禁煙指導。
F	お金もかかるし健康のため。
G	健康のため。
H	運動部での合宿で集団禁煙指導。
I	自分自身の健康のためと、同居家族への配慮(経済的、精神的、肉体的)。
J	家族より強くすすめられた。
K	家族のため、又は健康保持のため。80歳まで現状維持を保ちたい。
L	健康のために。金銭面。
M	美容、健康のため。
N	健康のため。
O	体が重たい。家族(娘)の反対。
P	健康な体作りの為。

4 考察

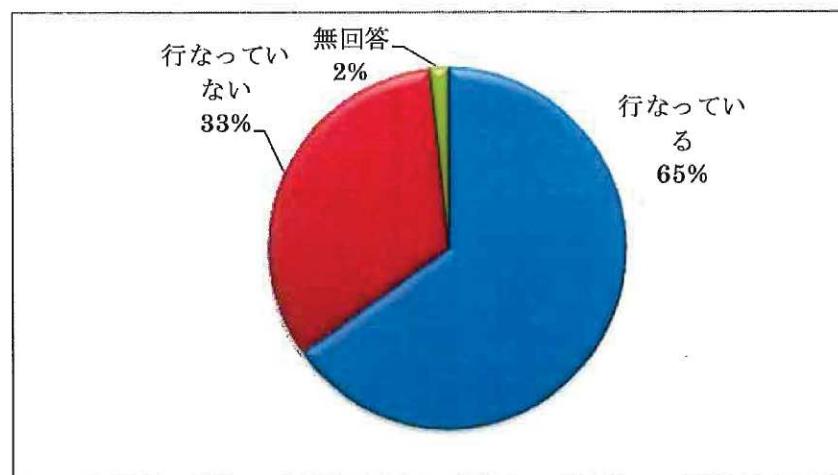
- (1) たばこが健康に及ぼす影響の啓発や受動喫煙の防止、禁煙の推進に積極的に貢献する「禁煙支援薬局」の認定に向けて、研修等のさらなる充実を図り、質の向上に努めていく必要がある。
- (2) 薬局の実践例から、薬剤師による禁煙啓発・誘導、並びに禁煙プログラムの提供について、幅広い年代層において、その効果を確認することができた。併せて、禁煙の成功には喫煙者の強い決心で禁煙に挑戦することが必要であることも再確認することができた。禁煙支援薬局の認定等を通じて、薬局・薬剤師が、地域住民の健康を支援する一つの拠点として、また、パートナーとして、地域住民の健康支援と適切な医療提供を担っていけるよう努めていくことが重要となる。他方、喫煙と口腔疾患との関連から禁煙支援の必要性も高まっている。歯科医師会と連携を図り、医師による禁煙外来の紹介や薬局での禁煙誘導など、地域全体で禁煙を支援する体制を構築していくことが重要な課題となる。

(参考)

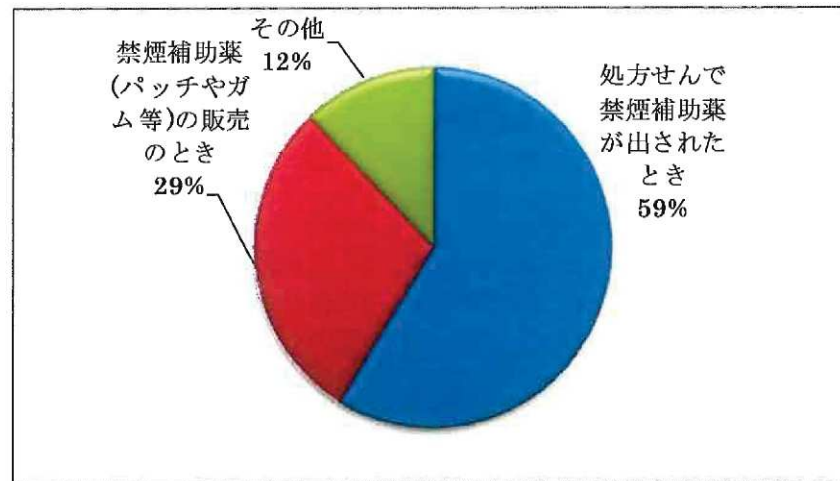
薬局における「たばこに関するアンケート調査」の結果

- ・調査の実施：平成25年9月
- ・調査対象施設：913薬局（回答率：66%）

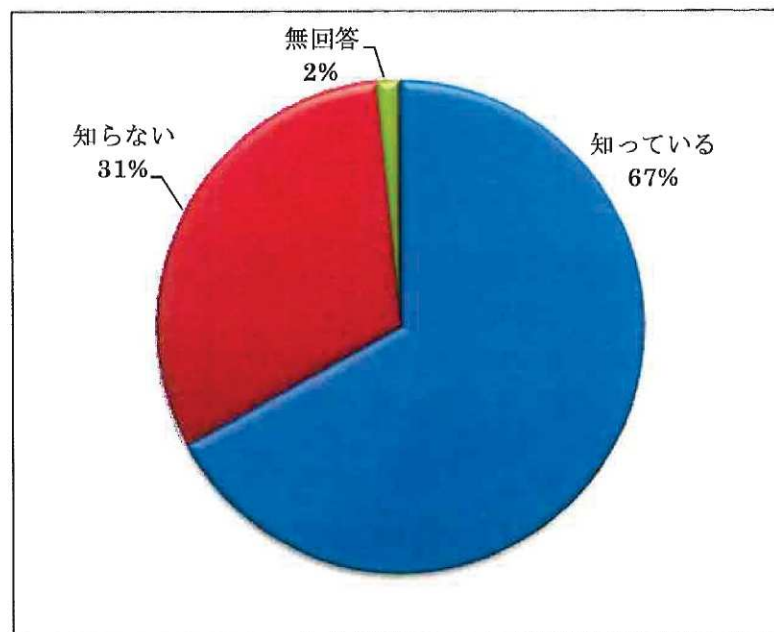
①薬局で禁煙指導を行っていますか。



②禁煙指導の具体的な内容をお教えてください。



③健康増進法(第25条)で「多数の者が利用する施設の管理者は、利用者の受動喫煙を防止するための必要な措置を講じるよう努めなければならない」と定められていることをご存じですか。



禁煙宣言書

私は、 年 月 日より、禁煙することを宣言します。

理 由 :

年 月 日

氏 名

私は、禁煙が成功するように支援していくことを約束します。

薬剤師名



卒煙証書

様

あなたは、強い意志と努力で禁煙
に励み、その結果見事卒煙に成功
されました。その勇気ある行動を
称え、本人と周りの人々の健康と
幸福を祝し、ここに非喫煙者と
なられたことを証します。

平成 年 月 日

一般社団法人 京都府薬剤師会